

総務省承認 NO.	2 5 8 7 6
承認期限	平成17年3月31日まで

指標コード		
局・取りまとめセンター	センター	学校給食コード
		3 - -
農業地域 類型コード	学校・共同調理場の所在地	
	市区町村コード	市区町村名

* 指標コード欄は、農林水産省で記入します。

平成16年度農産物地産地消等実態調査

学校給食調査票

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。
 また、この調査票は秘密扱いとし、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

学校又は共同調理場の名称	(フリガナ)		
学校給食配送先の学校数	校	〔共同調理場の方のみ記入してください。〕	
(配送先)学校の児童・生徒数	人	〔平成15年10月1日現在の児童・生徒数を記入してください。〕	
記入者職種及び氏名(該当に○)	職 種	(フリガナ)	
	1 教員 2 学校栄養職員 3 調理員 4 その他	氏 名	
電話番号	市番号	—	(内線)

* 本調査における「地場農産物」とは

- 学校（単独調理場）の場合
当該学校の所在市町村あるいは同一都道府県内の隣接する市町村で栽培された農産物をいいます。
- 共同調理場の場合
当該共同調理場の所在市町村及び調理した給食を配送している学校が所在する市町村で栽培された農産物をいいます。

問い合わせ先

名 称 : _____

住 所 : _____

担当者名: _____

以下の設問について、当該学校（単独調理場）又は共同調理場における、平成15年度（平成15年4月1日～平成16年3月31日）の地場農産物の仕入状況や今後の使用等に関してお答えください。

なお、共同調理場において学校給食以外の目的で調理されたものについては除いてください。

1 食材の使用状況等についてお聞きします。

(1) 学校給食用食材として、地場農産物を使用していますか、該当する番号を1つ選んで記入してください。

31100

- 1 恒常的（毎年年間を通して又は毎年年間の一定時期）に使用している
 - 2 平成15年度に試験的に使用した
 - 3 過去に使用したことはあるが今（平成15年度）は使用していない
 - 4 使用していない
 - 5 わからない
- } … (2)へ進んでください。
} … 2へ進んでください。

(2) (1)において「1. 恒常的（毎年年間を通して又は毎年年間の一定時期）に使用している」又は「2. 平成15年度に試験的に使用した」と回答した方に地場農産物についてお聞きします。

ア 平成15年度に使用した地場農産物について、該当する品目分類番号のすべてに○を付けてください。

品目分類	米	麦・雑穀類	野菜類	豆 類	いも類	きのこ・山菜	果実類	農産加工品	肉 類	食肉加工品	牛乳・乳製品・鶏卵等
31201	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

イ アの地場農産物の仕入先について、該当する仕入先番号のすべてに○を付けてください。

仕入先	学校給食会	農産加工場	卸売市場内の仲卸業者	卸売市場外の食品卸売業（食品問屋）	一般小売店	農協、JA全農等	農家（生産者団体を含む）	その他
31202	1	2	3	4	5	6	7	8

ウ 地場農産物を使用するにあたってどのようなことに取り組んでいますか、該当する番号のすべてに○を付けてください。

- 1 朝採り農産物の使用
- 2 地場農産物（品種、数量）の安定的な使用
- 3 生産者と直接契約した農産物の使用
- 4 高付加価値品（有機栽培品、特別栽培品）の使用
- 5 地域特産物（加工品含む）の使用
- 6 児童・生徒への食材の紹介（生産者の氏名、栽培方法等）
- 7 児童・生徒と生産者の交流活動、体験活動等の実施
- 8 その他（具体的に： _____）

31301	1
31302	2
31303	3
31304	4
31305	5
31306	6
31307	7
31308	8

エ 上記の取組みにより得られた効果について、該当する番号のすべてに○を付けてください。

- 1 食育に活用
- 2 児童・生徒への安全・安心な給食の提供
- 3 安価な食材の仕入
- 4 児童・生徒への地場農産物嗜好の喚起
- 5 児童・生徒と生産者のコミュニケーション
- 6 その他（具体的に： _____）

31401	1
31402	2
31403	3
31404	4
31405	5
31406	6

オ 地場農産物を学校給食用食材として使用する上でどのような課題があるとお考えですか、該当する番号のすべてに○を付けてください。

- 1 価格が高い
- 2 量が揃わない
- 3 地場農産物の種類が少ない
- 4 どのような地場農産物があるのかわからない
- 5 規格等が不揃いなため調理員の負担が大きくなる
- 6 その他（具体的に： _____）

31501	1
31502	2
31503	3
31504	4
31505	5
31506	6

カ 地場農産物のこれまで及び今後の使用について、該当する番号を1つ選んで記入してください。

(ア) 3年前に比べて現在の地場農産物の使用量は

- 1 増えた 2 変わらない 3 減った 4 わからない

31600	<input type="text"/>
-------	----------------------

(イ) 現在に比べて3年後の地場農産物の使用量を

- 1 増やしたい 2 現状維持 3 減らしたい 4 わからない

31700	<input type="text"/>
-------	----------------------

2 1(1)において「3 過去に使用したことはあるが今（平成15年度）は使用していない」、「4 使用していない」又は「5 わからない」と回答した方は、地場農産物の今後の使用について、該当する番号を1つ選んで記入してください。

- 1 新たに（再度）始めたい 2 使用しない 3 わからない

32100	<input type="text"/>
-------	----------------------